



広報

Nakadomari PR Magazine

なかどまり

2月

FEB 2012 No.83

あたたかみ感じるパッチワークの世界

毎年冬の季節に、博物館で行われるキルト展。公民館で教室を開いているグループ「キルトの仲間たち」(代表 三上るみこ)が、今年も3月25日(日)まで開催していますが、企画展スタートに先立ち、1月14日(土)にこどもキルト教室を開催しました。

教室で作ったのは布トレイ。キルト素材を、ボンドや針を使ってトレイ状にし、リボンやレースを飾って完成です。

参加したある小学生は、このトレイに「大切なもの」を入れるそうです。女の子ならではの、あたたかい世界を感じる作品たちでした。

特集

もったいない条例5年

“もったいない”はどこまで進んだのか?

まちの
話題

博物館林業資料 国文化財登録へ
新春初笑市
畑の学校・食卓の学校 閉校式

お知らせ

3.11 津波避難訓練
封筒広告募集
造林用苗木販売

もったいない町民大会 2011

1月21日(土) 中泊町総合文化センター「パルナス」

今年度の「もったいない町民大会」が、1月21日(土)パルナスで行われました。

5回目の開催となる大会では、町環境整備課古川係長の「リサイクルとゴミ減量について」の発表、町水産観光課藤田課長補佐による「美しい海岸線を守る清掃活動報告」、薄市小4年生の発表「ごみダイエット作戦」、そしてアルピニスト野口健氏による「富士山から日本を変える」と題した講演が行われました。

01 「リサイクルとゴミ減量について」

町環境整備課 古川係長

燃やせるごみ、燃やせないごみの処理方法から始まり、町から出たごみの総量、ごみ処理に要する費用などが紹介されました。

特にごみ処理の費用には関心が高く、自分たちが出したごみにいくら使われているのか、参加者は興味深げに聞いていました。

そのほか、リサイクル率の推移や、リサイクル品を町内会などで回収する「集団回収」を説明し、最後にごみ減量のキャッチフレーズ「3R(リデュース、リユース、リサイクル)」を紹介しました。



02 「美しい海岸線を守る清掃活動報告」

町水産観光課 藤田課長補佐

小泊地域の大事な資源である「海岸線」。これを守るためにどんな活動が行われているのか、4つの活動を報告しました。

紹介されたのは、こどもクリーンアップ作戦、「小泊海岸を守る会」の清掃活動、海岸漂着物の回収処理、海岸漂着木の回収処理の4事業。特に漂着木の回収処理では、座礁船「ヘレナⅡ」の木材が海岸に散乱している写真が紹介され、事業実施前と後のあまりの違いに、会場からは驚きの声が上がっていました。

03 「ごみダイエット作戦」 薄市小4年生のみなさん

薄市小4年生は、年間を通してごみ問題の学習に取り組んでおり、その成果を今回発表しました。

発表に立った子どもたち11人は、さまざまな製品についているリサイクルマークに着目。大人でも意外と知らないマークの解説を、わかりやすく演劇風に発表し、会場の大人たちも感心していました。

さらに、それらのリサイクル方法や、むだを出さないための心がけ、物を大切に使うための方法なども大きな声で演じ、観衆からはその都度拍手や歓声が上がっていました。

最後は、これからも「ごみダイエット作戦」に取り組んでいくことを高らかに宣言。大人たちの見直すべき生活を、子どもたちに改めて教えられた発表でした。



「富士山から日本を変える」



といいます。

そんなこともあり、エベレストの清掃活動を決意。野口氏いわく「売られたケンカを買っただけ」と茶化していましたが、これが環境保護活動を始めるとききっかけとなったようです。

屈辱的な発言をされた富士山にも行ってみた野口氏。登山家である同氏は、雪に包まれた冬の美しい富士山をイメージしていました。が、夏に青木ヶ原樹海を訪れたとき、不法投棄されたおびただしい数の産業廃棄物に、愕然としました。以来、市町村のほか環境省にも掛け合い、毎年富士山の清掃活動を行っているそうです。

最後に野口氏は、講演の締めくくりとして「環境問題の相手は、自然ではなく、人間社会」と言いました。世の中にはさまざまな意見があり、それらを調整する難しさを身をもって体験した野口氏。

自ら先頭に立って活動する同氏の話に、聴衆は深く聞き入り、講演後はひととき大きな拍手がわき起こっていました。

世界の名だたる山々を、若くして制覇した登山家 野口健氏。環境活動にも熱心なその野口氏が町に来るとあって、講演には町内のみならず、町外からの参加者も訪れました。

小走りで舞台に現れた野口氏は、軽妙な語り口で自らの生い立ちから話し始めました。そのほか、登山の際の心境、山頂で感じることを語り、今回のテーマである「富士山」のことに言及しました。

野口氏は、外国人たちと一緒にエベレストを登っていた際、ある人からキャンプ内で「エベレストを汚すのはお前たち日本人だ」と言われたそうです。その際に「世界で一番汚い山は日本のフジヤマだ」とも言われ、自分個人ではなく日本全体を否定する発言に屈辱を覚え、非常に悔しかった

野口健氏に聞きました

Interview



一町のこのような取り組み(もったいない運動)をどう思いますか？ また「こうしたらいい」というアイデアがあったら教えてください。

いつとき関心が盛り上がりつつも、それを持続するのは本当に難しい。とにかくやり続けることが大事。それには、行政だけがやるのではなく、住民を巻き込んで、^お環を広げることだと思います。

—野口さんが日頃「もったいない」と思っていることは何ですか？

若い人と話をしたりする機会があるのですが、聞いていると失敗したらどうしようとか、マイナス思考の人が多。これは「もったいない」と思います。いろんなチャンスがあるのにね。若い人には、自分の可能性にチャレンジして欲しいと思いますね。

—「もったいない町民運動」を進める町民に対して、野口さんからメッセージをお願いします。

この問題は、地元が本気にならないとダメです。「自分たちのところは自分たちで守る」という、この意識がないとうまくいかない。日本三大霊峰の中に「白山」というのがありますが、そこを登山すると「ようこそ」と声をかけられるんです。聞けば、登山者の約6割が地元の人だそうで、私たちの白山に「ようこそ」ということだったんですね。そこでは、たとえ外から来た登山者がごみを捨てても、6割もいる地元の人がすぐさま拾って山を守っている。こういったことが、自分たちのふるさとを守ることにもつながるので、町民の方にもそういう意識を持って運動を進めてほしいと思います。

短い時間でのインタビューでしたが、こちらの質問に熱っぽく語ってくれた野口さん。このほかにも、官民の連携の重要性や、白神山地のマタギについてなど、時間が許す限り語ってくれました。野口さんの話は示唆に富んでいて、こちらを引き込んでいく不思議な魅力があるように思いました。野口さん、本当にありがとうございました。



【たくさんの買い物客が訪れるフリーマーケット】

■さまざまな取り組みが行

われました

条例制定を機に、町ではいろいろな取り組みを行いました。たとえば、

●もったいない町民運動推進会議

の創設

●子どもたちへの環境教育・学習

●EM菌の利用

●フリーマーケット開催

●もったいない町民大会の開催

など、行政だけでなく、さまざまな人たちが、いろんな面から取り組みを行ってきました。

このほか、最近では小泊中がリサイクル品を集めて車いすを寄贈したり、集落や団体がリサイクル品を回収・売却したりなど、この5年間の取り組みは、把握しているだけでも多岐にわたっています。

条例制定から5年

Special Feature

“もったいない”

はどこまで進んだのか？

リサイクル品の収集量(H17～H22)

単位：トン(t)

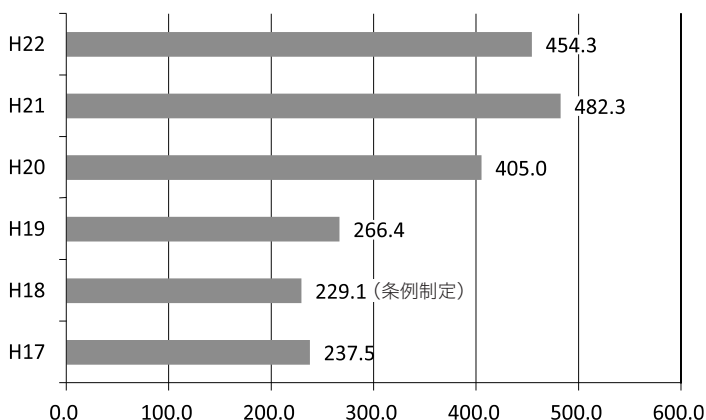


表1 リサイクル率の推移(H17～H22)

H17	5.3%	H20	11.8%
H18	5.7%	H21	13.3%
H19	7.2%	H22	12.4%

H21は、中里処分場延命措置で金物などをリサイクルしたため、一時的に上昇しています。

■リサイクルも進みました

条例制定前、町は県内でもあまりリサイクルが進んでいなかった方で、一方、廃棄物最終処分場の埋め立て容量が限界に近づくなど、ごみ処理問題が町に大きく影を落としていました。

しかし、条例制定後、町民の皆さんの意識は明らかに変わりました。左のグラフは、リサイクル品の収集量です。ご覧のとおり、明らかに収集量が増え、皆さんの心の中に“もったいない”という意識が根付いていると感じられます。ごみの分別が細分化され、いくらか皆さんの生活にはご不便をおかけしたと思いますが、このように成果が現れてきています。

取り組みの結果、表1のとおり町のリサイクル率は急上昇しました。現在の町のリサイクル率は、県内40市町村中15位(平成21年度)で、もはや下位ではありません。

集団回収

平成20年5月から、地区の団体などを対象に始められた集団回収。これは、地区が独自にリサイクル品を回収し、それを業者に売り渡す取り組みです。現在、9団体が取り組んでいます。

売却金は、集団回収団体の運営費に充てられるなどして、地区にお金が入り、ごみも減るといって、一石二鳥の取り組みです。



【上高根地区の集団回収】

ストックヤード

中里地域に8か所、小泊地域に2か所設置している、リサイクル品の収集小屋です。条例制定以降、徐々に数を増やしてきたこともあり、回収量もそれに合わせて年々増えてきました。

ストックヤードに収集されたリサイクル品は、回収業者が収集し、品目に応じてさまざまな材料・製品に生まれ変わります。



【中里地区ストックヤード】

■**ごみ減量に大きく貢献した取り組み**
このように大きな成果が現れたごみ減量への取り組み。その中でも、とりわけ効果が大きかったのは、ストックヤードの設置と集団回収の広まりです。

このような取り組みのおかげで、

●リサイクル率向上

リサイクル品を回収すれば、再び資源として利用できます。限りある資源の有効活用につながります。

●ごみ最終処分場の延命

リサイクルしなければ、ただのごみ。昨年、新しい処分場を起工しましたが、リサイクルすれば運ばれるごみも減り、多額の建設費がかかる最終処分場をより長く使えます。

皆さんの取り組みによって、“もったいない運動”はここまでできました。

この取り組みをさらに進めるためには、皆さんのご協力が必要です。今一度、皆さんの生活を見つめ直し、もったいない運動の推進にご協力をお願いいたします。

●**生ごみの水切りを忘れずに**
重さで負担が増える燃えるごみは、生ごみの水切りが有効です。重さが減れば、負担は少なくなります。

これからもご協力ください

●**雑誌や新聞などをリサイクルへ**
紙類も意外に重く、リサイクルすれば燃えるごみ減量につながります。ストックヤードにぜひ運んでほしい品目です。

●**ごみを出さない努力も大切**
ごみを出せば、分別する手間も増えます。食べ残しが出ない買い物をするなど、ごみ自体をあまり出さないようにすることも大切です。

表2 燃えるごみの搬入量

単位：トン(t)

H17	2,819
H18	2,647
H19	2,479
H20	2,264
H21	2,296
H22	2,349

※事業系ごみは除く

■燃えるごみは横ばいという課題も

リサイクル率向上という大きな成果を手にしたもったいない運動。しかし、課題もあります。

表2は、燃えるごみの回収量を表したものです。条例制定で

ぐっと減りましたが、最近ではむしろ若干増える傾向にあります。燃えるごみは、つがる市稲垣町にある西部クリーンセンターに運ばれています。重量に応じて町が負担金を出しています。西部クリーンセンターへの負担金は、10kgあたり約85円で、平成22年度には1,965万円負担しています。つまり燃えるごみは、重ければ重いほど、お金がかかっていく計算になります。また、最近ではリサイクル率も横ばい傾向で、一層の運動推進が求められています。

津軽のなりわいを知る

貴重な林業用具 国の文化財に

町博物館
収集資料
353点

このたび、町博物館が所蔵している353点の林業用具が、その貴重さを認められ、1月20日(金)国の文化審議会が、有形民俗文化財として登録

するよう文部科学大臣に答申しました。ほどなく国が登録する見込みです。町としては、初めての国の文化財登録となり、また県内でも、有形民俗文化財としては初の登録となる見込みです。

これらの資料群は、町博物館今泉分館に9割方収蔵されるほか、博物館本館に展示されている津軽森林鉄道の機関車なども含まれています。主に、中里町誌刊行にあたって収集されたもの(昭和30年代)と、博物館の開館に当たって集められたもの、合併を機に小泊地域から引き継いだものが今回登録されます。

【今泉分館に収蔵されている林業用具】



公開された資料は、木を切るのこぎりや、作業を行う人が着用した簑(ケラ)、作業員の携行用具であるコダシ、木材を

運んだソリなど、木を切る道具だけでなく、まさになりわいとしての林業が分かるような充実ぶりでした。

文化財の指定・登録を行う文化庁は、「津軽」の林業用具として登録する予定で、同館のきわめて広い範囲での体系的な収集が認められた格

【報道陣に説明する齋藤学芸員】



好です。

町は国有林が多く、木材を運ぶ森林鉄道の軌道も通っていたことから多くの人たちが林業に携わっていました。今回登録予定の文化財は、かつて農業に次ぐ第2の基幹産業として栄えた林業の歴史を、今に伝えていきます。

同館では、今回の登録を励みに、地域の記憶をこれからも継承していきたいとのこと。指定文化財と違い、用具の活用、利用の制限が緩やかなため、今後も学校の体験学習などに使っていくとのこと。

広告

訓練生募集!

WEBショップエンジニア科
訓練番号 4-23-02-02-02-0141

申込締切日: 3月5日必着(定員20名)

※定員の半数に満たない場合は中止する事があります。

訓練期間: 平成24年3月30日~平成24年9月28日

訓練時間: 午前9:30~午後4:10(6時間)

受講料: 無料 ただし、テキスト代13,753円がかかります。

パソコンスクール I・M・S 五所川原教室 「お気軽にお問合せ下さいませ!」
〒037-0041 五所川原市字田町188-1 ☎ 0173-26-6801 担当: 成田・高橋

元気なおもてなしでスタート

津軽中里駅で新春初笑市

津 軽鉄道津軽中里駅内で1月3日(火)、東北新幹線全線開業1周年を祝う2回目の「新春初笑市」が開かれ、約300人の観光客や買い物客が楽しみました。

この日は、大地の恵と海の幸を使った2種類の鍋(じゃっば汁・けの汁)を振る舞ったほか、スコップ三味線や健康ダンスグループ「べえ子ちゃん」のショー、餅つきとおしるこ配布、金多豆蔵人形芝居の無料公演、新幹線ビンゴ大会など、イベントが盛りだくさん。特に金多豆蔵人形劇の無料公演は、会場に入りきれないほどのお客さんでごった返していました。

駅の中は、直売団体のお母さんたちの熱気があふれていて、外の寒空を吹き飛ばしていました。



米塚勘四郎さんめでたく100歳

グループホーム宝森で

ま たもや100歳長寿者の誕生です。1月15日(日)に、グループホーム宝森に入所している米塚勘四郎さんが100歳を迎え、町長から顕彰状と祝い金が贈呈されました。

米塚さんは、若い頃から稲作づくりをし、90歳過ぎまで現役として働いたとのこと。家族は「何でも食べるし、体をよく動かす人なので、100歳を迎えられたのでは」と話します。

普段は民謡を歌うのが好きで、取材中にも1曲披露してくれた米塚さん。家族を代表して、次男の慎一さんは「施設の皆さんのおかげです。これからも、なるべく長く元気でいてほしい」と感謝の言葉を述べていました。



辰年のスタートに願い込め

パルナスで「新年を祝う集い」

恒 例の新年を祝う集いが、1月4日(水)にパルナスで開かれ、辰年のスタートを祝おうと約130人が集まりました。

初めに町長が「昨年は地震による停電で、私たちの生活が直撃された。ただ、新ごみ処理場起工など前に進んだものもある。今年も前に向かって進みたい」とあいさつ。そのほかあいさつに立った人たちも、飛躍の年にと期待を込めていました。

乾杯後は、参加者が昨年の出来ごとや今年の抱負を語り合い、新しい辰年の門出を祝っていました。



マラソンで新春を駆け抜け

元旦マラソン

新 たな年の到来を祝い、町をかけ抜ける「元旦マラソン」が1月1日(祝朝)9時から行われ、町民ランナー約90人が、体育センターから津軽中里駅までの往復約2kmに挑みました。

この日は氷点下の厳しい冷え込みでしたが、雪がちらつくこともなく、さわやかな冬晴れ。町長の号砲でスタートしたランナーたちは、およそ30分ほどで全員が体育センターに到着し、笑顔を見せていました。

昨年は大震災があったため、あいさつに立った関係者は「辰年の今年こそはいい年に」といった声が多く聞かれました。



リースづくりで生徒同士交流

畑の学校・食卓の学校体験・閉校式

中 泊町グリーン・ツーリズムの会「かけはし」が行っている「畑の学校・食卓の学校」の閉校式が、12月18日(日)中央公民館で行われました。

この日行われたのは「クリスマスリースづくり」。約20人の体験者・会員が、2時間かけてオリジナルリースを作りました。

リースづくりの後に行われた閉校式では、米粉のホットケーキを囲んでお昼タイム。今年1年間の活動を振り返りながら、楽しくお茶していました。

神会長は「今年は例年より多く開催したが、これだけのメニューをこなせたので自信につながった。来年は何か新しいメニューも考えたい」と今年の活動を振り返りながら、早くも来年に目を向けていました。



世代間で地域の伝統行事楽しむ

薄市小で餅つき会

地域の伝統行事で学校・家庭・地域の交流を図ろうと1月14日(土)、薄市小で餅つき会が行われました。

同小PTA主催で行われた餅つき会には、児童や先生、保護者のほか、きりん館、薄市保育所も加わって、総勢約150人もの人が集まり、にぎやかに行われました。

餅つきを楽しんだ子どもたちは「もちがムニュツとしていて、杵が重かったけど、楽しかった」と喜んだ様子。子どもたちは

このあと、豊作や幸福を祈って作られたという「繭玉」を、ミズキの木に飾っていました。



楽しみながらチャリティ

あすなる友の会西北五支部が寄付

あ すなる友の会西北五支部が12月20日(火)、体育センターでグラウンドゴルフ大会を行いました。

チャリティを目的として行われたもので、同支部中泊地区会員約30人が、室内でのグラウンドゴルフを楽しみました。集まった募金は、社会福祉に役立てるため、町社会福祉協議会に寄付されました。

■A組 1位 宮越兼雄(向町・30打)/2位 古川キサ(宮川・32打)/3位 小鹿ミエ(向町・36打) ■B組 1位 長利リツ(豊岡・44打)/2位 佐々木繁子(富野・49打)/今雪子(五林・49打)



そば打ちの苦労とおいしさと

すくすくしたまえ館でそば打ち体験

す くすくしたまえ館では「ふれあい楽習室」と称して、生活に役立つさまざまな学習を行っています。この事業の一環として、1月18日(水)にそば打ち体験が行われました。

10人が参加した体験には、町役場の熊木税務課長が講師として皆さんに手ほどき。そばを水と混ぜるところから、手でこねて、包丁でそばを切るところまで、一連の作業を体験しました。



苦労しながらも全員がそばを完成させ、試食ではみんなが笑顔。「みんなでガヤガヤと楽しかった。来年も参加したい」と、そば打ちを楽しんだ様子でした。

入所者へと日用品贈呈

中泊ライオンズクラブが静和園に

町の特別養護老人ホーム「静和園」で12月22日(木)、中泊ライオンズクラブが、日用品などの目録を贈呈しました。

この日訪れたのは、夏原会長ほか5人の会員。毎年クリスマスの時期に、各施設に贈呈しているこの社会貢献活動は、33年間いろいろな施設に対して行ってきたとのこと。福土園長は「大変ありがたい。入所者のために大切にに使わせていただきます」と感謝していました。



玄関のお正月飾り自分の手で

公民館で門松づくり教室

正月の玄関先を彩る門松を作ろうと、12月26日(月)に中央公民館で教室が開かれ、親子など町民40人が集まりました。

切り立った竹のまわりにわらを巻き、その上に装飾を付けていきますが、集まった参加者はそれぞれイメージがあるようで、世界に1つしかないオリジナル門松を完成させていました。

完成させた門松は、それぞれの玄関先などに飾られるとのこと。



かきぞめ大会で多くの入賞者 第33回青森県学生かきぞめ席書大会

五所川原市の市民体育館で1月8日(日)に行われた第33回青森県学生かきぞめ席書大会で、次の子どもたちが入賞しました。会長賞の三上さんは、集まった324人中の最高賞を獲得するという快挙を達成しています。

■入賞者 日本教育書道会会長賞…三上歩乃佳(小泊中3年)／中泊町長賞…やまだかれん(小泊小1年)／中泊町議会議長賞…三上朝賀(中里中2年)／中泊町教育長賞…佐々木玲子(中里中2年)／西北五地区連合会長賞…長利凌也(武田小6年)／呉竹賞…原田千夏(中里中1年)／特選…やまだこうが(小泊小2年)、野村勇斗(小泊小3年)、藤本卓磨(武田小3年)、鍋田夕海美(小泊小5年)、秋元美月(薄市小6年)、原田采香(中里中3年)、鈴木香帆(中里中3年)、山崎佳奈(中里高1年)

広告

債務整理・過払い金請求・自己破産・個人再生

借金の悩み、ご相談下さい。

借金問題解決

のお手伝いを致します！

- 過払い金の請求 (返済中はもちろん、完済から10年以内であれば取り戻せます。)
- 月々の返済を楽にしたい。
- とにかく返済に困っている。…など

まずは
お電話
下さい

ご予約・ご相談専用番号
0120
FreeDial

0120-113-314

【ご予約受付時間】平日・土日祝日/10:00～20:00

ご年配の方やお忙しい方は、個別の出張相談も検討致します。

**2月中旬に
個別の出張相談会**
を予定しております
お気軽にお問い合わせ下さい。

弁護士 中島賢悟 東京弁護士会所属登録番号34985号



- 交渉方針：借金減額、金利減免、元金のみ60回払い
- 弁護士費用：毎月の支払いをストップした後から分割払い可
- ご依頼者のプライバシー厳守

セキュアトラスト法律事務所

東京都渋谷区渋谷1-8-3 TOC第一ビル6F TEL.03-5774-1521(代表)
Mobile <http://saimu0.net> (24時間受付)



中泊町役場 ☎57-2111

小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先

☎ 電話番号

内 内線番号

HP ホームページ

役場の封筒に広告を載せてみませんか？

広告はこの枠と同じサイズです 問 役場総務課広報係 内 162

■封筒のサイズ…縦235mm×横120mm(定型長3)

■広告のサイズ・位置・色…縦50mm×横100mmで裏面に3枠、1色刷(黒)

■提出書類…①広告掲載申込書 ②広告の原稿案

■作成枚数…20,000枚 ■提出期限…2月24日(金)

※封筒が作成され次第、町郵便物の郵送などに使用します。広告料など、くわしくはお問合せください。

後期高齢者医療高額医療・
高額介護合算療養費支給申請

問 役場町民課老保年金係 内 134

■支給対象者

後期高齢者医療制度に加入していて、医療費と介護サービス費の両方を負担している人。世帯内に複数の加入者がいる場合は、世帯で合算します。

■対象期間

毎年8月1日～翌年7月31日

■支給額

表1の限度額を超えて自己負担した場合に、超えた額を支給します。

■申請

支給を受けるには申請が必要です。該当すると思われる世帯には、2月下旬に県後期高齢者医療広域連合からお知らせをお送りします。窓口申請してください。

また、対象期間の途中で後期高齢者医療制度に加入した、転入してきた人などがある、死亡などで被保険者でなくなった場合など、お知らせが送られない場合があります。対象になるとと思われる人は、担当へお問合せください。

■申請に必要なもの

支給申請書、後期高齢者医療被保険者証、介護保険被保険者証、印鑑(認印)、通帳(コピー可)など口座情報が分かるもの

※被保険者以外の方が申請・受領する場合は委任状が必要です。そのほか、不明な点は担当まで。

表1 自己負担限度額

所得区分	自己負担限度額
現役並み所得者	67万円
一般	56万円
低所得Ⅱ	31万円
低所得Ⅰ	19万円

低所得Ⅱ：世帯全員が住民税非課税

低所得Ⅰ：世帯全員が住民税非課税でそれぞれの各所得が0円

3・11 津波避難訓練を実施します

問 役場総務課消防防災係 内 117

昨年3月11日発生の「東日本大震災」では、大津波によって多くの尊い人命が失われました。

町では、津波に対する皆さんの理解と関心を深めるとともに、大惨事の記憶を風化させないため、今回、小泊地域を対象に避難訓練を実施します。

※対象地区には、後日チラシなど

■日時

3月11日(日)

9時30分～12時(予定)

なお、災害などの緊急事態が発生すれば、訓練を中止することがあります。

公立金木病院

からのお知らせ

問 金木病院管理課
☎(53)3111 内 128

2月から、婦人科診療日を毎週月曜日から、毎週月曜日・水曜日に変更します。

なお、受付時間は曜日によって異なりますので、お間違えのないようご注意ください。

■毎週月曜日

午後1時～3時30分

■毎週水曜日

午前9時～11時30分

国民健康保険税

8期

2月29日は

の納期限です。

忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の

引き落とし日は2月27日です。

残高をご確認ください。

問 役場税務課課税係
内 144・145

中泊町農業委員会委員選挙 投票日は3月4日(日)

問 選挙管理委員会 内 191 問 農業委員会 内 181・182

■投票時間…午前7時～午後6時

■投票できる人…平成23年3月31日確定の「農業委員選挙人名簿」に登録されている人

■期日前投票

○期間・時間…2月29日(水)～3月3日(土)
午前8時30分～午後8時

○投票場所…中里地域…役場選挙管理委員会
小泊地域…小泊支所第1研修室

※住所登録地域でないと投票できません

■不在者投票

出稼先などで投票ができます(要申込)

○申込受付期間…2月20日(月)～2月28日(火)

○受付場所…役場選挙管理委員会・小泊支所
本人でなくとも、家族や代理人が申請できます(印鑑必要)

■立候補届出

○日時…2月28日(火) 午前8時30分～午後5時
○場所…役場青年研修所2階

■立候補できる人

平成23年3月31日確定の「農業委員選挙人名簿」に登録されている人で、次の①～③すべてを満たしている人

①中泊町に住所を有すること

②農地10アール以上の耕作業務を営む人及び同居する親族・配偶者で、おおむね60日以上耕作業務に従事していると農業委員会が認める人(農業生産法人の社員も同様)

③平成4年3月5日以前に生まれた人

■造林用苗木価格表

樹種	苗齢	苗高(上)	一般販売価格(円)
スギ	3年生	45cm	136
		35cm	135
アカマツ	2年生	20cm	70
クロマツ	2年生	20cm	70
カラマツ	2年生	45cm	70
コバハン	2年生	60cm	58
ヒバ	5年生	25cm	342

3月9日(金)まで申込を受け付けています。必要な人は担当までご連絡ください。

造林用の苗木・特用樹・緑化木 販売します
問 役場農政課林務係 内 152

■募集人員…若干名

⑤月1回平日午後に行う養成研修を受講できること

④平日に支援活動に従事できること

③被害者支援に理解と意欲があること

②秘密を守れること

①25歳以上

■募集期限…3月31日(土)まで

■応募資格

公益社団法人あおもり被害者支援センター
ボランティア相談員募集
問 (公社)あおもり被害者支援センター
017(718)2085
問 五所川原警察署総務課
(35)2141

自動車の名義変更・廃車手続き・車検はお早めに！
車検は1か月前から受けられます
問 青森運輸支局テレフォンサービス
050(5540)2008
問 軽自動車検査協会青森事務所
017(739)6568

例年3月は、名義変更・廃車・住所変更などの手続きで、運輸支局及び事務所の窓口は大変混雑します。特に、3月中旬頃からは待ち時間が長くなりますので、手続きはできるだけ3月14日以前にお願いします。
また、3月は車検も大変混雑します。車検は1か月前から受けることができますので、

3月下旬に集中しないよう、早めにお願います。
なお、軽自動車は「軽自動車検査協会」が窓口です。ユーザー車検は、次のホームページで検査予約を。
■登録窓口受付時間
平日8時45分～12時、13時～16時

■検査予約ホームページ
<普通自動車>
パソコンhttp://www.navi.go.jp 携帯電話http://www.navi.go.jp/m/

<軽自動車>
パソコンhttp://www.kei-yoyaku.jp 携帯電話http://mobile.kei-yoyaku.jp

図書館情報

今月のMiniコレクション

○「2011年ベスト貸出」本の展示・貸出しを行います。

新刊情報

『大人の流儀』	伊集院静	講談社
『防波堤』	今野敏	徳間書店
『プリズム』	百田尚樹	幻冬舎
『暗闇で踊れ』	馳星周	双葉社
『星月夜』	伊集院静	文藝春秋

心配ごと相談 中泊町社会福祉協議会

中里地域

2月22日 葛西嘉四次、秋元武弘

3月14日 横山光枝、塚本初子

相談場所 役場相談室
相談時間 午前9時～午後2時

小泊地域

2月15日 藪田由比子

竹谷利男

相談場所 すくすくしたまえ館
相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日時…2月15日(水) 午前9時～12時
(毎月第3水曜日)

場所…中央公民館

行政相談委員…秋元武弘

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望について、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあつせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

静和園だより

慰問

・中里幼稚園 園長 三上照美
園児15人来園。1時間にわたり、お遊戯などを披露してくれました。



・中里三味線会 代表 大川幸勝
会員12人来園。民謡、手踊り、三味線などを披露してくれました。



寄贈

・中里地区婦人会 ……洗顔タオル、雑巾
・小鹿アツコ(中泊町) ……シンビジュウム
・坂田キヨエ(中泊町) ……ブランケット
(入所者が病院受診などに使用する防寒着)



で。

■介護休暇
くわしくは、青森労働局ま

■育児短時間勤務制度
育児のための所定外労働の制限

■育児短時間勤務制度
の整備をお願いします。

■就業規則など、規定
ります。就業規則など、規定

■就業規則など、規定
ります。就業規則など、規定

■就業規則など、規定
ります。就業規則など、規定

平成24年7月1日
改正育児・介護休業法
が全面適用！
問 青森労働局雇用均等室
017(734)4211

青森県特定(産業別)
最低賃金改正

問 青森労働局労働基準部賃金室
017(734)4114

HP <http://aomori-roudoukyoku.ssite.mhw.go.jp>

青森県特定(産業別)最低賃
金が、昨年12月21日から以下

のとおり改正されました(い
ずれも時間額)

■鉄鋼業 ↓770円

■電子部品・デバイス・電子
回路、電気機械器具、情報

通信機械器具製造業 ↓705円

■各種商品小売業 ↓698円

■自動車小売業 ↓736円

最低賃金引上げに対
する中小企業相談

問 県最低賃金総合相談支援センター
017(773)5179(要予約)

昨年10月に最低賃金が引上
げられ、大きな影響を受ける

中小企業事業主の皆さまのた
めに、経営改善や生産性向上

賃金制度、就業規則などの相
談に対応する無料窓口を設置

しています。

相談内容、企業、個人情報
などは厳守します。相談のみ

でなく、さらに専門家を無料
で派遣し、個別にコンサルティ

ングを受けることもできます。
■開設日：平日午前9時～午
後5時(月18日間)

中泊町シルバー人材センター 会員募集のご案内

シルバー人材センターは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・事業所・公共団体などから引き受け、
会員に提供する県知事許可の公益法人です。一緒にシルバー人材センターで働いてみませんか？

◇入会の条件

中泊町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲のある人



(シルバー事業は、就業や収入を保障するものではありません)



◆ お仕事の依頼、入会に関するお問合せ先 ◆

中泊町シルバー人材センター(町老人福祉センター内)

☎ 57-2161 FAX 57-2168

不正軽油に関する罰則が大幅に強化されました

問 西北地域県民局県税部課税課
☎ 34 2111 内 208

法律改正で、不正軽油への

罰則が大幅に強化されました。不正軽油の製造、販売、使用は、10年以下の懲役や3億円以下の罰金に処せられます。

また、不正軽油に使用されることを知りながら、材料などを提供・運搬した人、不正軽油を製造する場所を提供した人なども、これまでより重い罰則が適用されます。

不正軽油に関する情報は、西北地域県民局県税部まで。

女性司法書士による女性のための無料法律相談会

問 青森県司法書士会
☎ 017 (776) 8398

相続・成年後見・借金・家族間の問題など、法律に関するお悩みを抱えた女性のために、女性司法書士が無料で相談に応じます。

予約は不要で、秘密厳守です。お気軽にお越しください。

■日時：3月3日(土)

午前10時～午後4時

自治体病院の経営統合と病院名称変更

問 つがる西北五広域連合 ☎ (26) 6363

つがる西北五広域連合は、圏域の5つの自治体病院を、平成25年度末までに、救急医療、高度・専門医療から一般医療まで提供する中核病院(つがる総合病院)、初期医療を中心に対応するサテライト病院2施設・サテライト診療所2施設に再編成します。これにより、圏域全体で地域医療を支える新たな医療体制構築を目指します。

平成24年4月から、5つの自治体病院はつがる西北五広域連合が運営し、各病院の名称も以下のとおり変更となります。

これまでの名称	新名称(平成24年4月1日から)
国民健康保険 五所川原市立西北中央病院	つがる西北五広域連合 西北中央病院
公立金木病院組合 公立金木病院	つがる西北五広域連合 かなぎ病院
鯉ヶ沢町立中央病院	つがる西北五広域連合 鯉ヶ沢病院
つがる市国民健康保険病院 つがる市立成人病センター	つがる西北五広域連合 つがる成人病センター
国民健康保険 鶴田町立中央病院	つがる西北五広域連合 鶴田病院

※電話番号は変更ありません。

放送大学4月生募集

問 放送大学青森学習センター
☎ 0172 (38) 0500
HP <http://ouj.ac.jp>

■場所：アピオあおもり
相談は無料ですが、具体的な手続が必要になれば、別途費用がかかります。相談員にご確認ください。

放送大学は、テレビなど、放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

■出願期限：2月29日(水、

必着まで

資料を無料で差し上げます。お気軽にお問合せください。

119 消防&救急

中泊町豪雪対策本部設置！

町では、去る1月11日(水)に、豪雪対策本部を設置しました。雪による事故や被害に遭わなために、次のことに注意しましょう。

【屋根の雪下ろしに注意】

・命綱やヘルメットを着用し、動きやすい服装で行いましょう

・作業は、できるだけ2人以上で行い、安全管理を徹底しましょう

・はしごなどを使用するときは、しっかりと固定しましょう

【屋根からの落雪に注意】

・軒下を通る際には、屋根の雪に気をつけ、安全を確認して通行しましょう

【避難口を確保しましょう！】

・緊急時に備え、玄関などの避難口(非常口)を2か所以上確保するようにしましょう

このほか、急激な気温上昇による傾斜地での雪崩や融雪口への落下、空気乾燥による火災には十分注意しましょう。



【ボランティアによる取付風景】

青森県消防設備保守協会「住宅用火災警報器」を寄贈

火災の発生を素早く知らせ、大切な命を守ることが出来る「住宅用火災警報器」普及を目的に、青森県消防設備保守協会から小泊消防署に、「住宅用火災警報器」50個が寄贈されました。

寄贈された警報器は、町社会福祉協議会小泊支所、町消防団小泊地区団員、小泊婦人防火クラブの協力で、小泊地区の1人暮らしの高齢者世帯50戸に取付けられました。取付けてもらった人たちは「これからは安心して眠れます。本当にありがとうございます」と喜んでいました。



中里 電話(57)3920
小泊 電話(64)3748

むし歯のない子の紹介

1歳6か月児健診にて

(12月15日実施)



加賀田悠仁ちゃん
(豊島)



大川亜美ちゃん
(大沢内)



阿部蒼大ちゃん
(深郷田下)



山田己尋ちゃん
(向町上)



坂本裕弥ちゃん
(尾別)



米塚麗桜ちゃん
(下豊岡)



長利元大ちゃん
(上豊岡)



田中剣心ちゃん
(若宮)



工藤玲奈ちゃん
(長泥)



佐藤秀磨ちゃん
(芦野)



白戸佐ちゃん
(芦野)



山田紅心ちゃん
(新町2)



館山七海ちゃん
(若葉町)



長谷川紫音ちゃん
(花丘町)



三上陽大ちゃん
(今泉下)



木村陸ちゃん
(今泉下)



秋元大雅ちゃん
(薄市上)



葛西菜央ちゃん
(尾別)



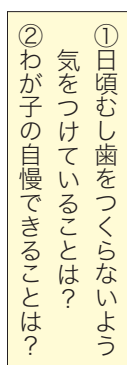
田中煌士ちゃん
(豊島)

- ① 毎日の仕上げみがき
- ② 元氣いっぱいのところ



山川煌斗ちゃん
(豊島)

- ① 飲み物はお茶か牛乳にする
- ② にこにこが上手なところ



- ① 日頃むし歯をつくらぬよう
気をつけていることは？
- ② わが子の自慢できることは？

3歳児健診にて

(1月12日実施)



大澤凛々ちゃん
(温泉町)



成田理音ちゃん
(下前浜)



久保田龍治ちゃん
(入舟)

- ① 毎日の仕上げみがき
- ② 車が大好き



成田暖ちゃん
(尾別)

- ① 毎日歯みがきをする
- ② 単純



外崎蓮ちゃん
(竹田)

- ① 毎日の仕上げみがき
- ② 笑顔がかわいいところ



佐野陽菜ちゃん
(田茂木)

- ① 寝る前の歯みがき
- ② とにかく元氣!!

中泊町の行事カレンダー

2 月			3 月		
16	木	(税)小泊派立・上町(小泊支所)	1	木	(税)下豊岡・福浦(武田公民館)
17	金	(税)浜町・入舟(小泊支所)	2	金	(税)富野・豊島(武田公民館) 10:00~14:00 機能訓練教室(中里保健センター)
18	土		3	土	
19	日	(税)平日に来られない人(小泊支所)	4	日	農業委員会委員選挙投票日
20	月	(税)下前上・折戸(すくすくしたまえ館) 10:00~12:00 運動教室(中央公民館) 10:00~12:00 こころの相談日(中里保健センター)	5	月	(税)派立上・派立中(中央公民館) 10:00~12:00 運動教室(中央公民館)
21	火	(税)下前中・下前浜(すくすくしたまえ館) 10:30~12:00 献血(中里ショッピングタウンベル前) 13:00~16:00	6	火	(税)派立下・向町上(中央公民館)
22	水	(税)若宮・下高根(内潟公民館) 10:00~12:00 心配ごと相談(役場相談室)	7	水	(税)向町下・五林(中央公民館)
23	木	(税)今泉上・今泉下(内潟公民館) 乳児健診(中里保健センター)	8	木	(税)宮川・深郷田上(中央公民館) 12:15~ 3歳児健診(中里保健センター)
24	金	(税)薄市上(内潟公民館)	9	金	(税)深郷田下・宮野沢(中央公民館)
25	土		10	土	(税)平日に来られない人(中央公民館)
26	日	14:00~ 体育協会スポーツ講演会 「長崎宏子のガンバリ人生」(パルナス)	11	日	(税)平日に来られない人(中央公民館) 9:30~12:00 3.11津波避難訓練(小泊地域) 13:00~ 町民映画会「津軽百年食堂」(パルナス)
27	月	(税)薄市下(内潟公民館)	12	月	(税)八幡・大沢内(中央公民館) 10:00~12:00 運動教室(中央公民館)
28	火	(税)芦野・上豊岡(武田公民館) 農業委員会委員選挙告示日	13	火	(税)尾別・ニタ見(中央公民館)
29	水	(税)田茂木・長泥(武田公民館)	14	水	(税)上高根・竹田(中央公民館) 9:00~14:00 心配ごと相談(役場相談室)
			15	木	(税)全地域(中央公民館) 12:15~ 1歳6か月児健診(中里保健センター)

(税)…町・県民税申告相談
全会場 9:00~11:00 13:00~15:00

横町 秋山 岸元 白井 成塚 成田 福士 工藤 中村 三上 三井 葛西 成田 佐藤 熊谷 外崎 鳴海 加賀田
英太(豊島) 沙(板柳町) 聖騎(宮野沢) 麻衣子(神奈川県) 翔太(長泥) 侑香(つがる市) 浩平(五所川原市) 愛佳(芦野) 慎恵(兵庫県) 理恵(派立上) 光(尾別) 真希子(宮野沢) 信昭(薄市下) ナラゲカローレ・ニローズ(フリピン)
健太郎(五所川原市) 恵(尾別) 淳(青森市) 千尋(富野) 啓輔(北海道) 横町(向町上)



結婚おめでとうございます

秋元陽菜(女・聡) 磯野海桜(女・大地) 木村柚姫(女・将師) 佐野心(男・大樹) 片山煌(男・徳和) 荒関彩(女・一貴) 成田乃母(女・康幸)
乃母(女・康幸) 宮野沢 派立下 富野 宮野沢 大沢内 新町2 温泉町



お誕生おめでとうございます

(12月届出分)

戸籍の窓口

古川 葛西 野宮 久保田 長谷川 白岩 角田 古川 小野 山谷 田村 古川 外崎 佐野 野上 佐野 塚本 荒関 松田 福右衛門
忠興 81 79 80 81 68 88 97 70 81 91 70 92 84 89 86 94 83 60 94 59
(温泉町) (新町2) (派立) (下前中) (新町2) (下前中) (尾別) (下高根) (薄市上) (向町下) (尾別) (宮野沢) (田茂木) (下高根) (派立中) (下豊岡) (派立上) (豊島)



お悔やみ申し上げます

佐藤 鍋本 山本 古谷 順一 (秋田県) 藤孝 隆絵 (栃木県) 子広 (下前上)

人のうごき

12月末現在(前月比)

人口 13,129人(-24)
男 6,207人(-12)
女 6,922人(-12)
世帯数 5,168戸(-3)
出生 6 / 死亡 17
転入 13 / 転出 26

鈴木清氏 貴重な県褒賞受賞

県褒賞を受賞した鈴木清氏を祝う会が、昨年12月25日(日)パルナスで催され、約90人が受賞を祝いました。

鈴木清氏は町の建築組合組合長などを務めた方で、現在は工務店を営む傍ら、町商工会の工業部会長を務めるなど、多方面で活躍されている人です。建築業の発展のほか、中里職業訓練校の副校長を務めていた関係で、特に若手への技術指導なども認められて、今回の受賞になりました。

青森県における最高の表彰と位置づけられている県褒賞は、なかなか受賞できるものではない非常に重い賞。鈴木氏は、会の席上「同僚や家族のおかげでこのような賞を受賞できた。知らせを聞いたときは、私みたいな者に、と思った。賞を汚さぬよう、これからも商工業、地域産業発展のためにがんばりたい」と、受賞の感想を述べていました。



花束を受け取る鈴木夫妻



国立大合格の秋田谷さん(左)、小寺さん(右)

国立大2人合格

中里高が13年ぶりの快挙

11月号で特集した地元の中里高校から、国立大学を受験した2人の3年生が、見事合格したとの朗報が飛び込みました。

合格した2人は、秋田谷李さん(市浦中出身)と小寺成美さん(中里中出身)さん。秋田谷さんは弘前大学人文学部人間文化課程に、小寺さんは北海道教育大学函館校教育学部人間地域科学課程にそれぞれ推薦入試で合格しました。

同高校では「きめ細かな教科指導と全教員での面接指導が功を奏した」と13年ぶりの快挙にわいていて、「2人には、これからの大学生活を充実したものにしてほしい」とエールを送っていました。

県大会で金賞受賞 中里中生アンサンブルコンテストで

12月号で特集した中里中吹奏楽部の生徒たち。その後行われたアンサンブルコンテストの結果が届きました。

12月17日(土)にパルナスで行われた西北地区大会では、出場した5組中3組が金賞を獲得。さらにそのうち、フルート三重奏で挑んだ3人が県大会への出場を果たし、1月14日(土)八戸市で行われた県大会に出場しました。

出場した3人は、ここでも金賞を獲得。県代表こそ逃したものの、県大会での金賞獲得は、中里中として初の快挙となりました。

今回フルート三重奏で快挙を達成したのは、鈴木美早紀さん(同中2年)、木村美結さん(同中2年)、工藤あいりさん(同中1年)。3人は「今までで一番の演奏ができた。これからも上達して、コンクールに向けてがんばる」と喜んでいました。川村先生も「これ以上はできないというぐらい、本当にいい演奏だった。本番に強いと思う。力を出し切れて本当によかった」とほっとしたようでした。



(左から) 川村先生、鈴木さん、工藤さん、木村さん、福沢先生

